

- ◆中学生が全国大会・関東大会で活躍… 2
- ◆教育委員会委員に大野忠寄氏を任命… 2
- ◆やめよう自転車の放置… 3
- ◆市の健全化判断比率などを公表… 3
- ◆新年度の保育園入園申し込み… 8

発行：印西市 編集：広報広聴課広報広聴班

〒270-1396 印西市大森 2364-2

電話 0476-425111 (代)

FAX 0476-427242

ホームページ <http://www.city.inzai.lg.jp/>

Eメール home@city.inzai.lg.jp



エレベーターと上りエスカレーターを併設した北口

まちの発展へ

整備の進む小林駅

駅の周りをもっと便利に、そして誰にでも優しいバリアフリーとなるように、JR 小林駅が生まれ変わっています。昨年 11 月に駅舎がリニューアルし、このたび自由通路の北口エレベーター、エスカレーター、南口階段が開通しました。



三世代のご家族が確かな足取りで渡り初め

9月16日、自由通路の開通式典が行われました。板倉市長は式典の中で、「小林駅は人々の暮らしを支えてきた歴史ある駅。今回の整備で駅はより利用しやすくなり、快適な生活に貢献すると確信している」と述べました。

式典後の記念行事では、三世代夫婦の繁栄にあやかた、市内在住の十九浦さん家族による「親子三代渡り初め」が行われ、自由通路の開通をお祝いしました。自由通路はガラス張り、太陽の光がいっぱいに入る開放感ある作り。駅周辺の風景や電車、遠くには筑波山も眺められます。



今後は南口駅前広場の整備を予定しており、自由通路やエレベーターなどを設置する予定です。

市制施行20周年記念キャッチフレーズ決定

「世代を超えて 未来を創る印西市」

市内在勤 堺正成氏

市は来年4月1日に市制施行20周年を迎えます。これを記念しキャッチフレーズを募集したところ、113作品の応募がありました。

キャッチフレーズは、市制施行20周年を広く市内外にPRし、記念事業を盛り上げられるよう記念事業推進本部が選定しました。

老若男女あらゆる世代間の垣根を超えて、市民が一丸となり、未来へ向けて更なる印西市の発展を目指すという意味が込められています。 図ふるさとづくり推進課（☎内線464）。

まちの発展と小林駅

現在の成田線は明治34年に成田から我孫子を経て、蒸気機関車の走る成田鉄道として開通、同年8月に小林駅が開設されました。当時は一般の乗降客はほとんどありませんでしたが、徐々に利用者は増え、小林地区は鉄道の通るまちとなりました。

時代は流れ、昭和44年には蒸気機関車が姿を消し、昭和48年には電化されました。小林駅の周辺では昭和52年から宅地開発が進み徐々に発展。それとともに乗車客も増加し、昨年度は1日平均2,081人の利用がありました。

より便利に親しみやすくなる、小林駅のこれからに期待されます。

毎日

投票期間
あと少し

いんザイ君に一票を

おめでとう 100 歳

今年度、百歳を迎える13人を、板倉市長が訪問しました。

みなさんの長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与していただいたことに感謝し、内閣総理大臣から祝状と記念品が、また市長から祝金が贈呈されました。9月末現在で市内の百歳以上は19人です。 図高齢者福祉課生きがい支援班（☎内線271）。

▶小野村けい氏(木下)。着るものは、毎日の洋服で作っているそうです。



◀海老原一雄氏(浦郎)。足腰が弱らぬよう毎日の散歩を心がけているそうです。



応援待ってるよ

ゆるキャラ(R)の祭典、「ゆるキャラ(R)グランプリ 2015」の投票が行われています。

※ゆるキャラ(R)グランプリ実行委員会主催。

市のマスコットキャラクター、いんザイ君もグランプリ目指して頑張っています。残りわずかな期間ですが、みなさんでいんザイ君を応援してください！

※1日1回投票できますので、期間中多くの投票をお願いします。

◎WEB投票期間…11月16日(月)・午後6時まで。

◎投票方法など…ゆるキャラ(R)グランプリ公式ホームページ（☎ <http://www.yurugp.jp/>）をご覧ください。

図経済政策課地域資源振興班（☎内線351・352）。